

<校務利用> ①朝会講話のアイデア出し<小学 1年生にも分かりやすい「生活目標」の伝え方>

目的	小学1年生にも分かりやすい生活目標「互いの意見を大切にして話し合おう」の伝え方。
生成AI	Gemini

<プロンプト>

あなたは小学校の先生です。「互いの意見を大切にして話し合おう」を小学校1年生にも分かるように説明してください。

<生成物>

◆ 小学校1年生に「互いの意見を大切にして話し合おう」を説明する方法

小学校1年生に「互いの意見を大切にして話し合おう」という少し難しい概念を伝えるためには、**具体的な例**をたくさん挙げながら、**子どもたちの身近な体験**と結びつけることが大切です。

説明のポイント

- **言葉を選ぶ**: 難しい言葉は避け、子どもたちが理解しやすい言葉で説明しましょう。「意見」という言葉は難しいので、「自分の考え」という言葉に置き換えてもいいですね。
- **比喻を使う**: 食べ物や遊びなど、子どもたちがよく知っているものに例えて説明すると、イメージしやすくなります。
- **ロールプレイ**: 実際に子どもたち同士で話し合いを演じさせて、具体的な状況を体験させましょう。
- **絵や図を活用**: 図やイラストを使うことで、視覚的に理解を深めることができます。

説明例

1. みんなでアイスを選ぶ場面

「みんなが大好きなアイス屋さんに行ったとしよう。みんなはどんな味のアイスが食べたいかな？ ストロベリー？ チョコ？ バニラ？ みんな違うアイスが食べたいよね。でも、みんなで一っただけ選ぶとしたら、どうすればいいかな？」

- **みんなが好きなものが違うことを理解させます。**
- **話し合って決めることの大切さを伝えます。**

<考察>

子どもたちの身近な体験と結びつけることが大切であるというアドバイスと共に、具体例として「みんなでアイスを選ぶ場面」が提案された。実際に、提案された内容で伝えたところ、児童の反応が良かった。具体例がいくつか紹介されたことで、「小学1年生にも分かりやすい」の目的に沿ったものを選択することができた。